

塾長と巡る春の十和田湖の旅

☆☆☆☆★★★★☆☆☆☆☆☆★★★★☆☆☆☆☆☆★★★★☆☆☆☆☆☆★★★★☆☆☆☆☆☆

2023年春、果たして如何な世界に成っているかわかりませんが、未来は今の希望の中にあります。二極化、多極化が進み、これからはより強く人間原理、自分真我軸による個々の判断によるパラダイムシフトが進む世界です。世界的クラッシュが予測され、日本でも大きな粛清、淘汰が為され、今後の影響は計り知れません。その大きな試練の後に明るく、暖かい豊穡な新生世界が訪れる事を期待したいものです。その為にも生命力、人間力、元気に健康に善き仲間と共に楽しく生きる実践、自信が必要です。

2023年は十和田湖の岩戸の扉開きを4回にわたり行います。春は東、初夏は南。晩夏は西、秋は北から右回り螺旋をなして一、八、十の要の十和田湖を中心に岩戸開きを行い、帰路は毎回、十和田湖から八戸市へ抜けて、十から八で永遠（トワ）のエネルギー循環を起動させます。各地の巨石、巨木等の豊かな自然、文化、歴史に触れ、秘められた真気を満喫し心身を清浄化し、古の先人の叡智に焦点を当て、深奥を探る盛り沢山の貴重な旅です。是非、4回全てに参加し、各自も共に起動して頂ければ幸いです。

今回も新時代への確固たる飛躍エネルギーを充満させ、自覚を持って新たな意図を具現出来る様に、生体エネルギー・バージョンアップを目指す、三種の神器の活用実践も織り込みながらの巡りです。

今回は2023年第1回目の塾長の旅ですが、八戸市から入り、八戸市に抜ける東ルートで、戸の地名が付く一戸から九戸の南部地方、そして中心、要の十の十和田湖を堪能します。八戸市を一望する高台にある癒し湯の宿で豪華な食事を満喫し、ご来光を頂きます。

縁深き有意の皆様と和気藹々と明るく、暖かく、楽しく、のんびり巡る旅は、英気を頂き、我々が生きていく上に欠かせない視点、互師互弟で共に創る明るい未来世界への指標となる素晴らしい内容となることでしょう。皆様の参加をお待ちしております。

<ul style="list-style-type: none"> ・日 時:2023年4月15日(土)～16日(日) ・集 合:仙台駅西口降車場辺り 6時50分 ・行 程:(車分乗、天候・諸事情で変更あります) <p>15日:仙台駅7時出発→御所野遺跡→鳥越観音(以上一戸町)→馬仙峡(二戸市)→九戸神社(九戸村)→昼食→三戸城址(三戸町)→長谷観音・恵光院(南部町)→龍興山神社→是川縄文館(以上八戸市)→宿 宿泊先 グランドサンピア八戸 八戸市東白山台 1-1-1 0178-23-5151</p> <p>16日:宿 8時出発→蕪島→種差海岸(以上八戸市)→浅水城(四戸城)跡→根岸八幡宮(以上五戸町)→鶴喰若宮八幡宮(六戸町)→見町観音堂(七戸町)→昼食→奥入瀬溪流→十和田神社・十和田湖→十和田市美術館(十和田市)→八戸駅途中下車 17時頃</p>	<p>八戸駅 18時12分発はやぶさ42→東京駅21時4分着→仙台駅 21時頃到着解散</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加費: 39000円・酒飲む方+1000円 (1泊4食、飲み物、交通費、反省会含む) ・定 員: 12名(定員で締め切ります) ・参加資格: 仙台テンメイ会員 ・申込方法: 参加申込書に記入しFAX、又はE-mailでお申し込み下さい ・振込先: 郵便貯金総合口座 口座名 仙台テンメイ 記号18160 番号4790801 ・お問合せ: 仙台天命塾事務局 大久保 直政 TEL/FAX 022-279-1024 携 帯: 090-8786-7300 E-mail: atowa999@gmail.com HPhttp://genkiup.net/
---	--

塾長と巡る 春の十和田湖の旅参加申込書

FAX 022-279-1024

2023年4月15日(土)～16日(日)

氏名		男	TEL	
E-mail		女	FAX	
住所	〒			